



調達、生産、営業、横断的なロジスティクス改革が肝！ 『トータルサプライチェーン改革の進め方』

真のサプライチェーン改革は部門横断的ロジスティクス改革である！

ものづくり改革が部分最適にとどまり経営スコアに結び付かない、生産ラインの改善はできたが、営業や資材調達との連携したサプライチェーン改革の方法がわからない、などの課題で悩んでいませんか？

本セミナーは、製造業においてトヨタ生産方式を定着させ、サプライヤからお客様までのトータルサプライチェーンで「短く単純な流れ」を実現するためのロジスティクス戦略と手法を丁寧に解説します。

今までコストとしか見られていなかった物流がなぜプル型サプライチェーン構築の最重要インフラなのか？ 調達改革、生産改革、デリバリ改革を複合的に実現する物流ネットワーク構築の手法とは？

SCM 全体責任者、工場長、製造部門、調達購買部門、生産技術部門、生産革新推進部門の部門長、推進担当者の方々のご出席をお勧めします。

日 時／2019年2月18日(月) 10:00~17:00

会 場／東京・永田町近辺の会議室

受講料／会員 36,000円 一般 48,000円

日本生産性本部 賛助会員 42,000円(税抜)

講 師

SCM改革コンサルタント

鳥井 恭 氏

【 プログラム 2月18日(月曜日) 】

1. 製造業におけるサプライチェーン改革の基本

- (1)ものづくりにおける改善改革の基本
- (2)ものと情報の流れ作り
- (3)目指すべき全体像と改革計画の立案
- (4)ものづくり経営の目指すべき経営指標

サプライヤ~工場~お客様までの広く長いサプライチェーン全域にTPS(トヨタ生産方式)を徹底し、無駄なく、小刻みに、タイトに**短く単純な流れを通す**ことが目指す姿です。まず自社のサプライチェーンのASISを整理し、TOBEモデルを設計し、改革計画を立案する手法をお伝えします。

2. プル型サプライチェーンを支えるロジスティクス

- (1)戦略的ロジスティクスを実現する3つの要素機能
 - ・定時定ルート物流ネットワーク網
 - ・積極的に構える在庫=ストア
 - ・現場間の連携指示システム=かんばん
- (2)調達革新=調達と生産(工場)の繋がりを作る
- (3)生産革新=工場間・工程間の繋がりを作る
- (4)デリバリ改革=お客様と生産(工場)の繋がりを作る

その手段として物流改革が必須です。しかし、その目的は物流コスト削減ではなく、**物流機能の戦略的強化**。重要なロジスティクス3要素機能の解説と構築方法について事例に基づいてご紹介いたします。

3. グローバル時代におけるロジスティクス戦略

- (1)物流のさらなる進化
- (2)グローバル物流のあり方
- (3)情報システム

物流改革によって実現した、**調達物流改革**(かんばん、通い箱、VMI、等)と**販売物流改革**(BTO と在庫販売モデル、品揃え同期デリバリ)などを事例でご紹介します。

4. まとめ

- (1)会社が変わる！経営スコアに現れる真の成果
- (2)物流を制するものが、ものづくりを制する

物流は、ものづくり企業の競争力の源泉、すなわち最後のフロンティアになりつつあります。

講師紹介 SCM改革コンサルタント 鳥井 恭 氏

1990年代よりNECにて電機機器、半導体電子部品製造工場へのトヨタ生産方式を導入する「統合SCM生産革新活動」を、現場改善、設備改善、営業連携、調達連携、情報システムなど様々な領域で推進。2008年からはNECロジスティクス(現日通NECロジスティクス)にて、経営幹部として製造業のものづくり改革の視点から国内外で物流改革をさらに推進。同時に他の製造業に対して、コンサル及び講演活動を通して、トヨタ生産方式導入で最も大切かつ盲点となっている経営改革、物流改革に重点を置いて指導。

参加申込は

FAX (03)-3511-4069
ホームページ http://www.j-ie.com/

下記ご記入のうえ
 このまま FAX にて
 お申込みください。

参加者および派遣責任者が上記の「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で申し込みます。

『トータルサプライチェーン改革の進め方』

CP61

2月18日開催

担当：田子

| | | | |
|-------------------------|------|--------------------------|-----------|
| ■ 貴社名 | | ■ 所在地(〒 -) | |
| 氏名 | | 所属/役職 | |
| 派遣責任者 | フリガナ | E-mail : | TEL / FAX |
| 参加者(1) | フリガナ | E-mail : | TEL / FAX |
| 参加者(2) | フリガナ | E-mail : | TEL / FAX |
| 合計【 】名 | | 参加費【 】円 | |

■ キャンセル規定に関して ■

申込受付け後、およそ開催日の10日前になりましたら、参加証(集合案内)、請求書を郵送いたします。正式受付後、参加予定者のご都合が悪く出席できない場合には、代理の方にご出席をお願いします。代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けます。

【(注)※キャンセルは、必ずE-mail、または、FAXにて、日本IE協会までご連絡下さい。】

- ・開催日の7日前～前々日(開催日初日を含まず起算)：参加費の50%
- ・開催日の前日および当日：参加費の全額(料金のご返金はできません)

お申込・お問合せ

日本インダストリアル・エンジニアリング協会

〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12
 TEL 03-3511-4062 FAX 03-3511-4069
 E-mail jiie@j-ie.com http://www.j-ie.com/

担当：
 田子

■ 個人情報の取扱いについて ■

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、(公財)日本生産性本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、(公財)日本生産性本部個人情報保護方針の内容については、(公財)日本生産性本部ホームページ (<http://www.jpc-net.jp/others/kojinjoho.html>) をご参照願います。
2. 参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込いただきますようお願いいたします。
3. 個人情報は、『日本IE協会』の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに日本IE協会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
4. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
5. 各種ご案内の送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。
6. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、日本IE協会(会員担当：連絡先 TEL03-3511-4062)または(公財)日本生産性本部総務部個人情報保護担当窓口 (TEL03-3511-4003) までお問合せください。【責任者：個人情報保護管理者(総務部長)】
7. お申込書に個人情報を記入するか否かの判断はご本人次第ですが、必要な個人情報が不足していた場合は日本IE協会からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。
8. 日本IE協会は、クッキー等のご本人が容易に認識できない方法によって個人情報を取得することは行っておりません。
9. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。